

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成28年3月3日 (2016.3.3)

【公表番号】特表2015-504897(P2015-504897A)

【公表日】平成27年2月16日 (2015.2.16)

【年通号数】公開・登録公報2015-010

【出願番号】特願2014-552287(P2014-552287)

【国際特許分類】

A 6 1 K 39/12 (2006.01)

A 6 1 P 37/04 (2006.01)

A 6 1 P 31/20 (2006.01)

A 6 1 K 39/00 (2006.01)

C 0 7 K 14/025 (2006.01)

C 1 2 N 7/00 (2006.01)

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 39/12

A 6 1 P 37/04

A 6 1 P 31/20

A 6 1 K 39/00 A

C 0 7 K 14/025 Z N A

C 1 2 N 7/00

C 1 2 N 15/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成28年1月12日 (2016.1.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

M S 2 の R N A バクテリオファージウイルス様粒子であって、少なくとも 1 つのヒトパピローマウイルス (H P V) の L 2 蛋白質抗原を有する、M S 2 バクテリオファージの一本鎖のコートポリペプチド二量体を含み、前記抗原は、前記バクテリオファージの一本鎖のコートポリペプチド二量体の N 末端において提示される、ウイルス様粒子。

【請求項 2】

前記 H P V の L 2 蛋白質抗原は、H P V 1 6 型の L 2 ペプチド抗原である、請求項 1 に記載のウイルス様粒子。

【請求項 3】

前記 H P V の L 2 蛋白質抗原は、H P V 1、5、6、11、16、18、31、33、35、39、45、51、52、53、56、58、又は 59 型の L 2 ペプチド抗原である、請求項 1 に記載のウイルス様粒子。

【請求項 4】

前記 H P V の L 2 蛋白質抗原は、H P V 1 6 型の L 2 蛋白質のアミノ酸 1 - 120 に由来する、請求項 1 に記載のウイルス様粒子。

【請求項 5】

前記 H P V の L 2 蛋白質抗原は、H P V 1 6 型の L 2 蛋白質のアミノ酸 14 - 40、1

7 - 3 1、又は 2 0 - 2 9 に由来する、請求項 1 に記載の ウイルス様粒子。

【請求項 6】

前記 R N A バクテリオファージウイルス様粒子は、2 つ以上の H P V の L 2 蛋白質抗原を提示する、請求項 1 に記載の ウイルス様粒子。

【請求項 7】

請求項 1 に記載のウイルス様粒子の集まり。

【請求項 8】

免疫学的に有効な量の請求項 1 に記載の ウイルス様粒子を、薬学的に許容される希釈剤、担体、又は賦形剤と共に含むワクチン。

【請求項 9】

さらにアジュバントを含む、請求項 8 に記載のワクチン。